

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和6年4月1日

事業所名：西部療育センター

保護者等数（児童数） 113 回収数 77 割合 % 68.1%

	チェック項目	はい	どちらともいえない		いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	いいえ				
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	65	11	1	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動スペースは手ぜまだと思います。体育館がないので廊下等で雨の日は遊んでいるので、もっと広いところで遊ばせてあげたいと思います。</li> <li>・イルカの部屋が狭い。お昼寝してる子がいる所に遊んでる子が同じ部屋である為安全性がない。部屋を分けてほしい。</li> <li>・自由遊びの部屋が「いるかの部屋」だけしかないので、人数が増えた時に子ども達が思う存分走り回ったりするスペースが無いなど感じている。（子ども達同士が走っていてぶつかる光景をよく目にする）また、先生方が頻繁におもちゃを入れ替えて下さっているが、毎回同じ部屋なのが、我が子が少し飽きている様に感じる時がある。せめてもう一部屋ほど自由に遊べる部屋があれば良いと思う。</li> <li>・人数に対して部屋が狭い（いるかの部屋）</li> <li>・イルカの部屋で遊んでいる時に先生も大人も一緒だったら狭く感じる時がある。</li> <li>・とても広々としていて、最初見た時は驚きました。子どもも楽しそうにいつも走り回っています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・46名の定員を超えた64名の受け入れをしている為、狭く感じるとは思いますが、規定の広さは確保しています。定員を超えた時に4F会議室を遊戯室（おひさま）に改造したり廊下の有効利用、3F感覚統合室（ヘリコプター）、屋上等を確保しています。</li> <li>・入園希望者が多く、定員を増やし以前は保護者控室だったところを遊戯室に改造して受け入れています。随時入園ということもあり、最初は少ない人数でスタートしますが、少しずつ増えてくる為、特に狭いと感じられてしまうかもしれません。部屋の使い方、玩具の出し方等を工夫しながらイルカの部屋を使って行きたいと思います。</li> </ul>	
	② 職員の配置数や専門性は適切である	71	4	1	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門性が高い先生とそうでない先生との差があるように思います。担任の先生方はわかりませんが、Helpで入る先生方は、どうであるのかがよくわかりません。新人1年目の先生は、まずHelpから入ってから担任になる方が、お互いにとって良いのではないのでしょうか。</li> <li>・先生によって多少専門性の差はありますが、個々の特性に応じた対応をして頂いており、とても感謝しております。</li> <li>・お忙しい中、子どもの小さな成長や変化を一つ一つ見てくださってありがとうございます。連絡帳以外でも、お会いする度にたくさんお話を聞かせてくださってすごく嬉しいです。</li> <li>・たくさん先生がいるので子どもが安心して過ごさせています。また、先生がたくさんいるのでケガなどについてもすぐに報告してもらえるので親としても安心です。子どもの人数に対して、職員数も決まっていますので、副担任というのが置けるのであれば、それも有りかと思えます。補助のたび、先生が変わるのも、子どもの負担になりそうですし、担任が休まれる時の申し送りなどもスムーズなのではないかと思えます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれ経験や年数により差はあるかと思えます。基本的な療育についての研修を含め専門性を高めるために様々な研修を年間通して行っています。また、クラス支援会議など、他クラスの職員も参加してクラス運営を検討しています。支援や対応に気になることがありましたら遠慮なくお知らせください。</li> <li>・適切な職員配置を行っておりますが、お子さんのケガや事故がどうしても起きてしまっています。個別対応が必要な時や課題によっては加配職員を配置し、体制を整えています。今後は安全にお子さんが過ごせるように、保護者の方が安心できるように努めて行きたいと思っています。</li> <li>・お子さんの人数に対して職員の配置となっております。きらきら園の職員全体でお子さんや保護者の方への支援をしていけるように申し送りの方法等を検討させていただきます。</li> </ul>	

	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	72	2	0	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動内容が視覚化されており、子どもたちにとって見通しのつく安心感のある環境になっている。反対に、備品等は棚に収納され見えなくなっているため、子どもたちへの余計な誘惑が少なく、活動に集中しやすいと思う。</li> <li>・幼稚園プレとのびのび園を比較して、最初に驚いた点でした。どの部屋も入室してからの動線もわかりやすく、刺激が極力少なく、子どもが安心して過ごせる一つの大きな理由だと思っています。</li> <li>・療育に通うまで、お部屋のシンプルさに驚きましたが、目で見えた情報が沢山入ってしまう我が子にはとてもいい部屋づくりだと実感しました。</li> <li>・子ども個人個人に細かいところまで配慮されているので、安心して過ごすことができている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も職員の専門性を高めながら、お子さんの特性に応じた療育が提供できるように努めて行きたいと思っています。ありがとうございます</li> </ul>
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	71	4	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・室温が、あたたか過ぎたりすることがあるので、空調のコントロールがもう少し柔軟にできるとありがたいです。</li> <li>・夏や冬、室内外の温度差が気になります。</li> <li>・子どもが口におもちゃをくわえたのを拭かずにそのまま元の場所に置いているのを見たことがあります。感染のリスクもあるため、やめてほしいです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一斉の冷暖房管理の為、温度調整が難しいですが、衣服で調整するなど対応したいと思います。</li> <li>・ご指摘ありがとうございます。感染防止の観点から、衛生面の観点からも職員で徹底していきたいと思っています。</li> </ul>
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	75	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭での悩み等を親身になって聞いていただき、話の中で家でもできるアドバイスもしていただき助かっています。</li> <li>・子どもと保護者どちらにも負担がかからないよう、スモールステップな目標を一緒に考えてもらえる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご理解、ご協力いただきありがとうございます。</li> </ul>
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	75	1	0	1		
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	70	2	0	4		
	⑧	活動プログラムiiiが固定化しないよう工夫されているか	65	6	1	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・去年と活動プログラムが同じに感じる。</li> <li>・活動プログラムのリズム遊びなど、いくつかのプログラムに子どもがあきている様子がたまに見られます。その日のプログラム内容によって登園するテンションにやや違いがあように思います。しかし、クッキングなどイベントもたくさんあるので、特別感もあってとても良いと思います。家ではできない内容のプログラムもあるので助かっています。また子どもが一人だと興味ないこともお友達と一緒に参加している様子なのでいつも先生たちからのおたよりを楽しみにしています。</li> <li>・集団での行動時間が多い。個人の目標に向かう時間を作って欲しい。</li> <li>・家では限られた中で活動しかできないが、様々な遊びを体験することができています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同じ活動でもお子さまの成長に合わせた目標やねらいを設定しています。活動内容については、前月のクラス懇談会で説明しておりますが、今後はお子さまの興味関心や季節に合わせて活動プログラムを提供したいと考えます。気になる点があれば、遠慮なく担任へお知らせください。</li> <li>・きらきら園では、集団療育の為集団での行動時間が多くなってしまいます。生活面等は個別での取り組みとなりますので、担任と話し合いながら進めさせていただけたらと思います。</li> <li>・感触遊びやスイング等ご家庭では取り組むことが難しい遊びもたくさんあります。</li> </ul>

⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	47	7	16	7		
⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	70	6	0	1		
⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	74	1	0	1		
⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニングiv等）が行われているか	63	2	3	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親が休めるためのフォローや、仕組みがもっとあるとよいと感じた。親が疲弊していることも多いので。</li> <li>・親がじっくり学べる時間を取っており、他者の意見を聞く貴重な機会があってありがたいです。</li> <li>・勉強会がたくさんあり、保護者としての学びの時間がとてもあるので、ありがたく感じています。</li> <li>・Pすてっぷ・ぶちがとても良かった。日頃気付かないところに注目できるようになった。</li> <li>・まだ自分自身がよくわかっていないので、恐らく支援して頂いていると思うが、具体的にどうなのかわからない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親御さんやご家族のご負担や疲労感など、感じられることが多いと想像します。保護者の方の負担軽減も視野に入れた支援について、他の福祉サービスの調整も含めて考えて行きたいと思います。</li> <li>・通園時間内での限られた時間内での学習会となりますが、保護者の方にとって家庭での関わり方のヒント等になれるように内容を設定して行きたいと思っています。</li> <li>・入園間もなかつたりすると終わっている学習会もあつたり等支援がまだ十分に行われていないと思います。具体的な支援を提案できるよう努めていきたいと思っておりますのでご相談ください。</li> </ul>
⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	68	8	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不安なことや疑問があれば、問いかけにすぐ回答してくださったり、先生方で話しあったりして寄り添ってくださいます。</li> <li>・何かあつたらすぐ相談できるし返答も速くてありがたい。</li> <li>・担任の先生+隣のクラスの先生も、息子ができた事、今の課題を理解してくださっていて嬉しかったです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ありがとうございます。今後も保護者の方にこのように感じていただけるように今後も保護者の方と一緒にお子さんの成長を支え、子育ての支援をさせていただければと思います。</li> </ul>
⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	73	2	0	2		
⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	38	16	0	23	<ul style="list-style-type: none"> <li>・芋ほり遠足の時のお弁当を食べる時のような、保護者と子ども達を交えての保護者同士の交流の機会がもっと多くあるとより保護者の交流は深まったと思います。</li> <li>・コロナの関係で茶話会等はないため、保護者間の交流は多いとは思わない。</li> <li>・参加できていないことが多いので、もっと意識的に参加できるようにしたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナが少し収まって、今年度は遠足時のお弁当が復活できました。感染状況に注意しながらになると思いますが、クラス懇談会や保護者会等を通して保護者の交流の機会を増やして行けたらと思っています。</li> <li>・無理のない範囲内で参加をお願いいたします。</li> </ul>
⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	73	2	1	1		

	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	70	4	0	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どうしても、毎日直接お会い出来るわけではないので、こんなこと伝えても良いのか、と悩んで伝えにくいことはありました。おたより帳で子どものことを分かってくれる安心感はありましたが…。保護者同士の連携は、保護者会の開催があっても、それが連携の支援かはよく分らなかったです。個人情報で難しいのかもですが、年度初め、クラスの子の名前と年齢だけでも紙で教えてほしいです（一覧）。入園後1回だけのクラスタイムでは覚えきれず、他の方の名前が呼べないことが多くて困りました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単独通園の場合は、保護者の方とお会いする機会が少なくなってしまうため、不安になられたのだと思います。不安なことや疑問に思う事などありましたら、お便り帳や電話等を利用してお伝えいただければと思います。また、定期の個別面談以外にも面談を実施することも出来ますので、担任に気軽にお申し出ください。</li> <li>クラスの子の名簿については、個人情報の観点と合わせて通園していることを他の方に知られたい等思われている保護者もいらっしゃいます。ご理解をお願いいたします。</li> </ul>	
	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	55	5	0	16			
	個人情報の取扱いに十分注意されているか	76	0	0	1			
非常時の対応	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	61	7	0	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯マニュアルは、聞いた覚えがなかったの。</li> <li>・感染症対応マニュアルを季節ごとに配ってもらえて助かっています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急時、防犯マニュアルを策定し、「避難訓練」として想定した訓練を月に1回実施しております</li> <li>・参考にさせていただければと思います。</li> </ul>	
	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	66	2	1	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まだ半年もきて経っていないので分かりません。（避難訓練があるのは知っています）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月避難訓練を実施していますが、通園曜日の当たらないこともあると思います。</li> </ul>	
満足度	子どもは通所を楽しみにしているか	57	12	4	0	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日登園を楽しみにしています！！</li> <li>・毎日バスに乗って、園庭遊びや先生方お友達との交流を楽しみにしています。お給食も毎朝確認してその日のモチベーションになっているようです。帰ってきたら、おたより帳の先生方のメッセージと子どもの話を聞いて一の過ごし方がよくわかります。</li> <li>・子どもに合わせた指導をしていただき、のびのび園に入所してから能力が上がったように思います。本人も毎日登園を楽しみにしています。いつもありがとうございます。</li> <li>・大満足どころではありません!!!本当に3年間たくさん学ばせてもらい、楽しませてもらい、たくさん相談やしょうもない話を聞いてくれたり、感謝しております。</li> <li>・子どもは施設に慣れ先生方やお友達に刺激を受け成長していると感じます。ありがとうございます。</li> <li>・毎日バスが来る度に自分から進んでバスに乗っています。園に行くのが大好きみたいです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お子さんの成長や楽しく元気に通園できることが職員にとっても喜びとなります。また、このようなコメントをいただくと嬉しく、励みになります。今後もご家庭と連携を取りながらより良い療育を目指します。</li> </ul>
							<p>やや楽しみにしている</p> <p>どちらともいえません</p> <p>いいえ</p> <p>わからない</p>	

㊸	事業所の支援に満足しているか	はい	やや満足している	どちらともいえない	いいえ	わからない	
		64	11	0	1	0	

(注釈)

i 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

ii 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

iii 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

iv 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

.....